

平成30年6月定例月議会一般質問一覧表

発言 順序	氏 名	質問 方式	件 名
個人 1	6 番 蟹井 智行 議員	一括	1. 高浜市が導入している専用歩行計（ホコタッチ）について 2. 2020年度からの小学校プログラミング教育について 3. アクティブ・ラーニング（主体的、対話的で深い学び）について 4. コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について
個人 2	8 番 ふじえ真理子議員	一問 一答	1. 高齢者ボランティアポイント制度から市民ボランティアポイント制度への展開を 2. 地域支え合い活動の更なる充実を求めて 3. 受動喫煙防止対策の強化を求めて
個人 3	19 番 三浦 桂司 議員	一括	1. 豊明駅南北連絡橋の改修、土・日・祝日駅前自転車対策 2. 道路白線等の引き直し、交通看板などの修繕について 3. 債権管理課と豊明市の実態について
個人 4	13 番 早川 直彦 議員	一括	1. 大規模災害時における市の取り組みや考えを問う 2. 中京競馬場・藤田保健衛生大学周辺の交通安全対策について問う 3. 登下校時における児童・生徒の安心・安全対策について問う
個人 5	14 番 山盛さちえ 議員	一問 一答	1. 将来を見据えた「職員定員適正化計画」と言えるか 2. 非常勤保育士の処遇改善を求めて 3. L G B Tの人々へのきめ細やかな対応の実施を求めて
個人 6	2 番 後藤 学 議員	一問 一答	1. 新設された農業政策課の農業振興戦略を問う 2. 法改正を受けて臨時職員の処遇をどう改善するか 3. 公共施設にオストメイト用設備の設置を
個人 7	20 番 一色美智子 議員	一括	1. 歯と口腔の健康のために 2. 図書館のサービス向上のために 3. 学校図書室の本の拡充のために
個人 8	7 番 宮本 英彦 議員	一問 一答	1. 公契約条例の制定に向けて 2. 学校給食における食物アレルギー対応について

個人 9	12 番 近藤 千鶴 議員	一括	1. コンビニにおける証明書等の交付について 2. 危険箇所通報アプリについて
個人 10	9 番 近藤 善人 議員	一問 一答	1. 区、自治会・町内会について
個人 11	1 番 富永 秀一 議員	一括	1. さらなる医療費削減努力を 2. 待機児童解消に向けてさらなる取り組みを 3. オンデマンド印刷機を導入しては 4. 市内の A E D の位置が速やかに分かるマップを
個人 12	3 番 郷右近 修 議員	一括	1. 市民の生きる権利を守るために 2. 使いやすい駐輪場の整備を求めて 3. 住民が暮らしやすい環境を
個人 13	5 番 近藤ひろひで議員	一括	1. 市役所利用者の利便性について 2. 市内の名木・古木の登録について
個人 14	4 番 清水 義昭 議員	一問 一答	1. 道路上の交通施設等の管理について 2. 次代を見据えた情報化について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 17 日
	/ 番 / 号		9 時 00 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 5 月 17 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 蟹 井 智 行

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

事 項 (件名)	高浜市が導入している専用歩行計（ホコタッチ）について
要 旨	高浜市は、平成27年度と28年度に国立長寿医療研究センターと連携して「脳とからだの健康チェック事業」を市内60歳以上すべての市民を対象に実施しました。対象者9,716人のうち4,122人が受診して、認知機能及び運動機能を検査してもらいました。受診者全員に専用歩行計（ホコタッチ）を配布しました。ホコタッチを受け取った人は、そのホコタッチをつけて、普段の生活を送ります。ホコタッチには、その人の歩数が表示され、さらに歩数と歩行スピードから計算された歩行生活年齢が表示されます。市内にある101カ所の健康自生地には、読み取り機が置いてあり、ホコタッチを読み取り機にタッチするとポイントがたまっていき、100ポイントごとに景品と交換してもらえます。市内の健康自生地を巡ることも、ポイントがたまることも、歩数や生活年齢があがることもホコタッチをつけている人の楽しみになっています。外へ出て歩くことで高齢者の認知症を予防し、健康寿命をのばすために、とても素晴らしい取り組みとなっています。ぜひ、豊明市でも導入を検討してみてはどうでしょうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 17 日
	2 番 1 号		9 時 00 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 17 日

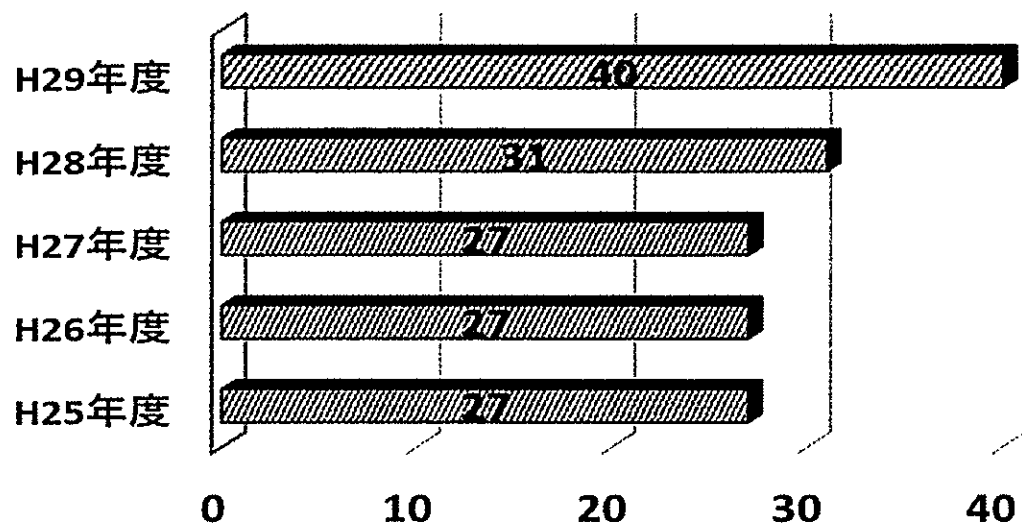
豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	高齢者ボランティアポイント制度から 市民ボランティアポイント制度への展開を																		
要 旨	65歳以上を対象に、ボランティア活動を通して地域の助け合い、 支え合いのつながりを育み、高齢者がいきいきと元気に暮らせる まちづくりにつなげようと始まった「高齢者ボランティアポイント制度」。今年 度で7年目に入りました。業務は豊明市シルバー人材センターに委託(211万円) していますが、制度の更なるブラッシュアップ(磨き上げ)を求めて質問します。 【グラフA】市内に住む65歳以上の人口および登録会員数の推移(人) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th></th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>■ 会員数</td> <td>192</td> <td>231</td> <td>236</td> <td>254</td> <td>296</td> </tr> <tr> <td>◆ 65歳～</td> <td>15142</td> <td>15830</td> <td>16434</td> <td>16955</td> <td>17299</td> </tr> </tbody> </table>		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	■ 会員数	192	231	236	254	296	◆ 65歳～	15142	15830	16434	16955	17299
	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度														
■ 会員数	192	231	236	254	296														
◆ 65歳～	15142	15830	16434	16955	17299														

【グラフB】 活動場所となる受入れ団体等の数の推移



① グラフA・Bを見ながら、この事業全体の実績について市はどのように分析・評価されていますか。

② この制度を更に充実させていくために現在、考えていることはありますか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 17 日
	2 番 2 号		9 時 00 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 17 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	地域支え合い活動の更なる充実を求めて
要 旨	少子化・高齢化・核家族化・人間関係の希薄化などでひとり暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯の増加、認知症など介護支援や生活支援が必要な方の増加が今後も見込まれています。今年4月からひきこもり相談窓口を市役所内に開設した取り組みなどからもわかるように、年齢を問わず、地域の中でお互いに支え合って生活していく必要性が高まっています。 数年前から、生活支援の必要な方を対象に地域での支え合い活動に取り組んでいる地区、災害時要支援者名簿を作成している地区などなど、地域住民による自主的な支え合い活動の輪が広がってきているのも事実です。 ① このような地域の自主的な支え合い活動について、市内全体における現状はどのようなになっていますか？（地区の数、活動内容など） ② 市は、これらの活動についての問題・課題をどのようにとらえていますか？ ③ その問題・課題への解決策をどのように考えていますか？

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 17 日
	2 番 3 号		9 時 00 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 17 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 ふじえ 真理子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	受動喫煙防止対策の強化を求めて
要 旨	2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、受動喫煙を防止する健康増進法の一部改正が 3/9 に閣議決定されました。たばこの有害物質は、本人が吸う主流煙よりも副流煙に多く含まれていることは周知のとおりです。 図書館の喫煙所については、今年 2 月以降、駐車場に車を止めて館内入口までの動線上にあった喫煙コーナーが、西側 20 ㎡奥に移設されました。市役所本庁舎内にある喫煙室（2 カ所）の廃止も求めた一般質問（H29 年 9 月）では、「他市町の取り組みを参考にいろいろ検討していきたい」との答弁で現状、動きは見られません。WHO（世界保健機関）は、喫煙室を設けて分煙にしても受動喫煙を防ぐことはできないとして「例外のない完全禁煙」を求めています。 市民の健康や暮らしの安全は身近な自治体が率先して守るのが当然であり、たばこ・受動喫煙対策の本市としての姿勢が問われています。再度、伺います。市役所内にある喫煙室（2 階と 4 階）を廃止すべきと考えますが、昨年 9 月以降、たばこ・受動喫煙防止対策について、具体的にどのような検討がなされているのかお答えください。

次 種 別	☒ 個人質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	3 番 / 号		9 時 31 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	豊明駅南北連絡橋の改修、土・日・祝日駅前自転車対策
要 旨 豊明市南北連絡橋は強い雨が降ったりすると未だに雨漏りがしている。2年半前に花卉市場側南入口の天井板が崩落したように、いつ、どの箇所で同じような事故が起きるかわからない。 また、土・日・祝日の駅前自転車対策として看板やコーン対策をしたが、実効性がない。どのような対策が有効なのか。 1、名鉄との協議、実施計画に盛り込むか否か、今後のスケジュールを聞く。 2、豊明駅前の土・日・祝日の駐輪対策として、有料駐輪場にしてみてもどうか。	

次 種 別	☒ 個人質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	3 番 2 号		9 時 31 分
質問方式		一括質問 一括答弁方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	道路白線等の引き直し、交通看板などの修繕について
要 旨 市内の道路白線など色あせたものが多数みられる。また劣化の激しい看板が多数みられる。 看板には各区・各町内が独自に設置したもの、豊明市が設置したもの、警察等が設置したものがあ、どの看板がどの担当課の管轄か理解できない場合がある。 1、市内の道路白線などは劣化が激しい箇所が見られる。引き直しは、どのような順番、手順で行われるか。 2、木造看板では裏面などが腐敗したり、アルミ看板でも表面が剥がれたりしたものが数多く見受けられる。その対策は。	

次 種 別	☒ 個人質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	3 番 3 号		9 時 31 分
質問方式	一括質問 一括答弁方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 三浦 桂司

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	債権管理課と豊明市の実態について
要 旨 豊明市も平成 30 年度に債権管理課を創設して、債権回収強化に乗り出す。 債権管理課が出来て、何が変わるのか、以下についての対策を個別的に伺う。 ・ 介護保険料 ・ 後期高齢者医療保険料 ・ 保育園保育料 ・ 市税 ・ 国民健康保険税 ・ 給食費 ・ 生活保護法第 78 条徴収金 生活困窮者との見境をどのような線引きをするのか。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	4 番 / 号		10 時 25 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	大規模災害時における市の取り組みや考えを問う																								
要 旨	大地震や豪雨など大規模災害時に市が策定している豊明市業務 継続計画・豊明市地域防災計画・豊明市避難所運営マニュアルが 効果的に機能するのか？また、各種計画やマニュアルから新たな課題があるの かなど、豊明市業務継続計画を中心に、市の取り組みや考えを問う。																								
①	本年 4 月に豊明市業務継続計画が策定されたが、豊明市地域防災計画の第 1 章 災害応急対策計画に書かれている市職員の動員・配備や市災害対策本部 の設置・運営との違いや整合性は？ また、策定にあたって重要視したものは何か？策定したことで見えてきた 課題はあるのか？																								
②	業務継続計画 P 14 の下図から質問する																								
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>発災後</th> <th>3時間後 (3km 以内)</th> <th>24時間後 (20km 以内)</th> <th>3日後 (20km 以内)</th> <th>4日～6日後 (30km 以内)</th> <th>7日～1ヵ月後 (30km 以上)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参集職員数 (人)</td> <td>120</td> <td>247</td> <td>247</td> <td>263</td> <td>368</td> </tr> <tr> <td>必要人数 (人)</td> <td>223</td> <td>208</td> <td>255</td> <td>224</td> <td>196</td> </tr> <tr> <td>過不足 (人)</td> <td>▲103</td> <td>39</td> <td>▲8</td> <td>39</td> <td>172</td> </tr> </tbody> </table>		発災後	3時間後 (3km 以内)	24時間後 (20km 以内)	3日後 (20km 以内)	4日～6日後 (30km 以内)	7日～1ヵ月後 (30km 以上)	参集職員数 (人)	120	247	247	263	368	必要人数 (人)	223	208	255	224	196	過不足 (人)	▲103	39	▲8	39	172
発災後	3時間後 (3km 以内)	24時間後 (20km 以内)	3日後 (20km 以内)	4日～6日後 (30km 以内)	7日～1ヵ月後 (30km 以上)																				
参集職員数 (人)	120	247	247	263	368																				
必要人数 (人)	223	208	255	224	196																				
過不足 (人)	▲103	39	▲8	39	172																				

発災後 3 時間後は必要人数 2 2 3 人のところ、参集職員数は 1 2 0 人で、1 0 3 人過不足となる。この状況を予測しながらどのように対応するのか？ また、3 時間後から 2 4 時間後までの表記がないが、6 時間後、1 2 時間後はどのような人数になり、過不足はどの時期に解消されるのか？
③ 大規模災害時にタスクマネジメント（業務の適切な管理）が重要である。業務継続計画 P 1 0 に情報の基本的な流れが書いてあるが、災害発生後 2 4 時間以内で情報の収集系統や指示・命令等の伝達系統が機能するのか？
④ 消防が広域化されたことから、大規模災害時に尾三消防組合との連携や災害活動については、従前と変わりはないのか？ また、広域化されたことにより、消防に関する初動の遅れは発生しないのか？
⑤ 業務継続計画 P 1 2 に非常配備態勢カードの携帯や、P 1 5 の家庭での事前の備えに、 ・ 自宅の耐震診断・耐震改修・家具類の固定・窓ガラスの飛散防止 ・ 家族どうしの連絡手段、避難場所の確認 ・ 可能な限り 1 週間分程度、最低でも 3 日分程度の飲料水（1 人 1 日 3 ℓ 以上）・食料等の備蓄・簡易トイレ・携帯ラジオ・懐中電灯の準備 ・ 地域等で行われる防災訓練への積極的な参加 とあるが、職員全員が実施しているのか？その確認方法は？
⑥ 業務継続計画 P 2 7 にマニュアル等の準備の中に災害対策本部設置・運営マニュアル、職員安否確認マニュアル、情報収集・伝達マニュアル・豊明市受援計画等とあるが、どのような内容のもので、いつ完成するのか？
⑦ 業務継続計画 P 2 8 の職員への教育・訓練はどのようなことを考えているのか？
⑧ 豊明市避難所運営マニュアル P 1 1 の一時避難所の設置には、自家用車の進入禁止措置を行なう。（校内への自家用車の乗り入れは原則禁止とする）となっているが、熊本地震では、多くの避難者の方々が車中泊をしていた。一時避難所における自動車乗り入れに対する当市の考えは？
⑨ 同報無線・防災ラジオについての考えは？

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	4 番 2 号		10 時 25 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

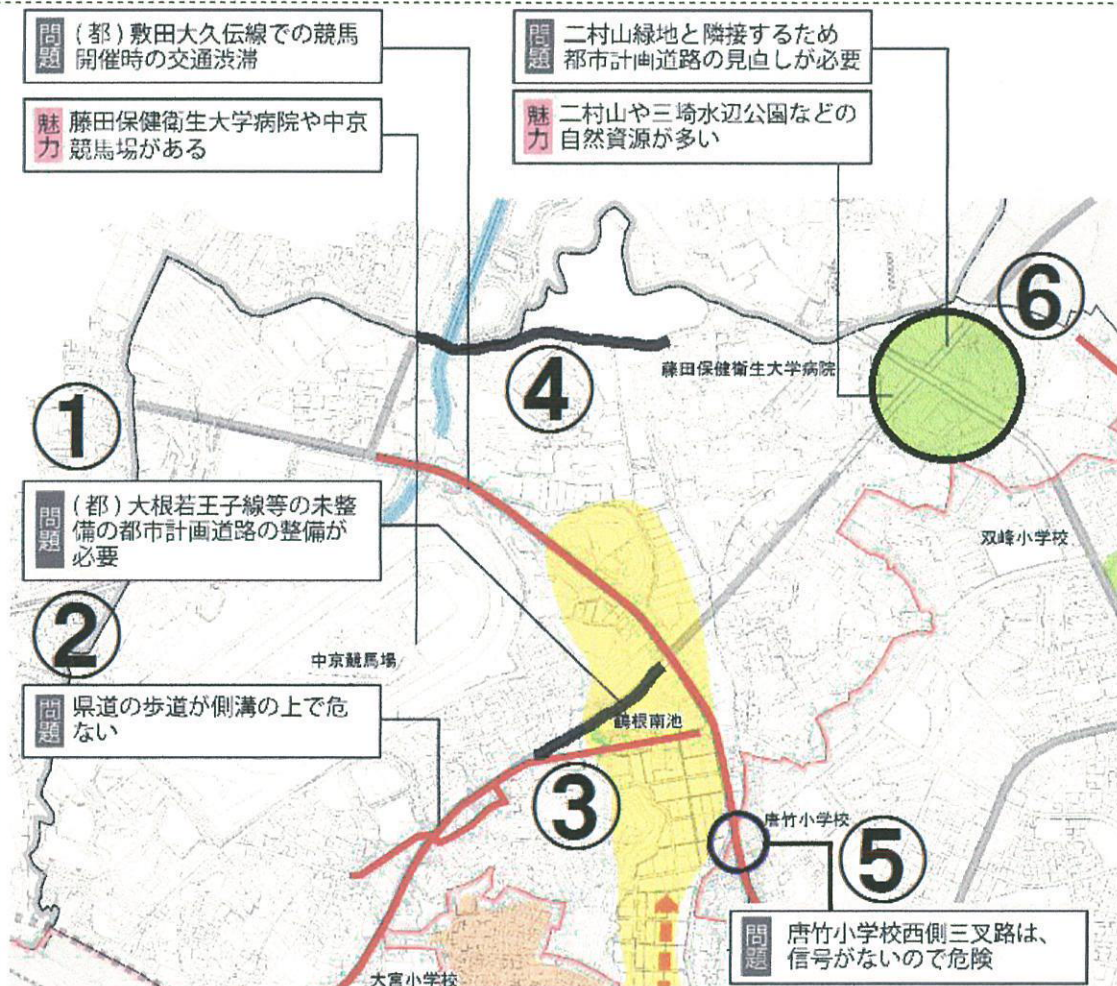
次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	中京競馬場・藤田保健衛生大学周辺の 交通安全対策について問う
要 旨	多くの地元の方々から、中京競馬場・藤田保健衛生大学周辺の 交通安全対策についての要望は多く、平成 23 年第 3 回定例会で 同様の質問をしたが、今回、資料に示した番号について、再度、質問する。
①	鶴根地区の都市計画道路大根若王子線の未開通部分についての考えは？
②	県道の歩道が狭く整備が不十分で、通学路の安全確保が十分とは言えない。 安全対策は？
③	県道丁字路での歩行者×自動車や自転車×自動車の出会い頭の事故が発生 している。安全対策は？
④	藤田保健衛生大学への利便性から、緑区大清水から濁池の堤防道路を多く の自動車が通行している。しかし、緑区と豊明市の境界付近は非常に道幅が 狭く、路面状況は凸凹で歩行者や自転車にとって危険な状態である。 大学までの道のりを安全にするため、また、災害拠点病院としての機能強化 のために道路整備をする考えはないか？
⑤	唐竹小学校西側の三又路は信号がなく危険である。多くの藤田保健衛生大 学の学生が横断歩道を利用しており、安全対策は？
⑥	二村山緑地に隣接する都市計画道路についての考えは？

【資料】

第3次豊明市都市計画マスタープラン

第4章 地域別構想 双峰・大宮・唐竹・三崎小学校区より



種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	4 番 3 号		10 時 25 分
質問方式		☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 早川 直彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	登下校時における児童・生徒の 安心・安全対策について問う
要 旨	登下校時における児童・生徒の安心・安全対策について、次の 2点について質問する。
① 新潟県で発生した下校途中の児童が殺害された事件は、絶対にあってはな らないことであり、当市においても登下校時における児童・生徒の安心・安全 対策が求められる。	
稲沢市では、「セーフティー・プラスワン事業」として、低学年の児童が一人 で下校するリスクを極力減らすため、低学年が高学年の授業が終わるまで学校 に残るようにした。その間の時間は、補習や体験学習などに充てている。低学 年が高学年と一緒に集団下校することで、より安全に帰宅できるようになる効 果がある。	
当市でも、稲沢市と同様なことが可能か？また、登下校時の安全・安心への 取り組みや、更なる見守りボランティアの募集についての考えは？	
② 中学生の登下校時のカバンの重さについてインターネットやテレビニュー スなどで取り上げられている。当市の3中学校のカバンの重さに関する指導 はどのように実施されているのか？	
また、カバンが重いならば、改善する考えはあるのか？	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	5 番 1 号		10 時 26 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成30年5月18日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	将来を見据えた「職員定員適正化計画」と言えるか
消防広域化に合わせ、平成27年度策定の「定員適正化計画」が、本年3月に改正された。改正版と旧計画を比較すると【下表】、広域化後、消防士は尾三消防に移り78人減るが、一般事務14人、技師5人、保育士8人が増員、非常勤職員も139人増やす計画になっている。消防士の人件費は尾三消防に負担金として支払うため、職員も人件費も増やす計画であり、将来の財政運営を懸念する。 ① 一般事務・技術職を増員する理由は？ ② H27、旧計画、改正版、それぞれの人件費（消防士を除く）は？ ③ 保育園民営化の修正内容は？ ④ 定員適正化計画と他計画・方針との関係について	

	H27.4	H29.4	H30.4	旧計画	改正版	旧-改
一般事務	207	217	222	207	221	14
土木技師	22	19	20	24	25	1
建築技師	11	11	11	11	14	3
電気技師	0	0	1	0	1	1
保健師・看護師	18	19	18	19	19	0
栄養士	2	2	2	2	2	0
保育士	116	115	114	100	108	8
消防士	69	73	0	78	0	-78
技能労務士	38	34	29	9	9	0
小 計	483	490	417	450	399	-51
再任用（フルタイム含む）	32	32	33	38	28	-10
非常勤（フルタイム換算）	353	341	331	108	247	139
合 計	868	863	781	596	674	78

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	5 番 2 号		10 時 26 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年5月18日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発 言 事 項	非常勤保育士の処遇改善を求めて 保育士不足は待機児童問題の解消をめざすうえで、課題のひとつとなっている。直近となる平成29年10月の保育士の有効求人倍率は2.76倍(対前年同月比で0.58ポイント上昇)し、全職種の1.58倍を大きく上回り、今後も高い水準となることが見込まれている。出典：厚生労働省（一般職業紹介状況 職業安定業務統計） 保育士は厚遇先を選択できる状況にあり、近隣市の保育所開設による保育士募集に、本市から流れるケースも少なくないと聞く。 こうしたことから豊明市も慢性的な保育士不足に陥っているが、それをより深刻化させているのが、非常勤保育士の割合の高さにある。 平成30年度はフルタイム保育士の確保が困難との理由から、短時間パート保育士を増やして対応する予算となった。 保育士不足の原因は様々あるが、最も多いのが給料の安さにある。そこで、給料（時給）アップ、経験年数に応じた単価の設定、ボーナス支給など、保育士の安定的な確保のために処遇改善を求める。
---------	--

種 別	☒ 個人質問 □代表質問 5 番 3 号	受 付	平成 30 年 5 月 18 日 10 時 26 分
質問方式	□一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年5月18日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 山盛 さちえ

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告します。

発言事項	LGBTの人々へのきめ細やかな対応の実施を求めて
豊明市は平成29年8月、「すべての市民の人権を尊重し、多様な生き方を互いに認め合い、誰もがこころ豊かに暮らせるまちをめざし、LGBT（性的少数者）への配慮と理解の浸透に努めること」を宣言した。 LGBTの人口比率は7.6%（13人に1人）で、左利きの人（8～15%）、AB型の人（10%）とほぼ等しい、約7割のLGBTの子どもたちがいじめや暴力を経験したことがある、約7割のトランスジェンダーの人が「死にたい」と思ったことがあるなど、市は職員等を対象にした研修や小冊子「LGBT基本のキホン」などで、理解と支援の必要性を伝えている。 周知・啓発から具体的な支援へと前進させるため、質問する。	
①市役所における対応の実施について ・市窓口の申請書類などで、性別表記が不要なものはどのくらいあるか？ 可能なものから削除するよう求める。 ・LGBT等のカップルを公的に認定する「パートナーシップ制度」を導入する考えはあるか？	
②学校における配慮の実施について ・教職員、児童生徒への周知・理解はどの程度進んでいるか？ ・LGBT児童生徒に対する学校での支援策は？ （相談・支援体制、制服・体操服などの男女統一、体育授業前後の着替え、トイレ、水泳、修学旅行等について） ・男女混合名簿を導入する考えはあるか？	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成30年 5 月 18 日
	6 番 1 号		10 時 27 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	新設された農業政策課の農業振興戦略を問う
要 旨	今年4月に行われた機構改革では、市の重点施策の推進等を目 的として、既存の課の分割・再編や室の昇格などにより、たくさ んの課が新設されました。 このうち、市街地整備課や産業支援課、債権管理課などは、取り組む施策・ 事業がはっきりイメージできますが、農業政策課についてはそれほど明確では ないと感じます。 3月議会でこの点について質したところ、「担い手不足や耕作放棄地等の問 題に取り組む」との回答でした。 豊明市の農業については、全国的な課題でもあります。担い手の高齢化や 後継者不足、耕作放棄地や遊休農地の増加が深刻になりつつあり、時宜を得た 対応であると評価いたしますが、具体的にどのような施策・事業を推進してい くのでしょうか。 また、豊明市の農業は、いわゆる「都市農業」として多面的な機能が期待さ れるところですが、どのような展望を描いているか、併せて伺います。 1. 農業の担い手不足や農地の荒廃にどのように取り組むか。 2. 「都市農業」の役割をどう考え、どのように守っていくか。 3. 農政の基本となる「豊明市都市農業振興基本計画」を策定してはどうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 18 日
	6 番 2 号		10 時 27 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	法改正を受けて臨時職員の処遇をどう改善するか
要 旨	豊明市の行政は、年々増加する多くの臨時職員に支えられ、その存在を抜きにしては成り立たないところまできています。 しかし、臨時職員の労働条件は必ずしも十分ではなく、マスコミなどによって「官製ワーキングプア」とさえ称される不名誉な状況にあるのが実情です。 このことは全国的な問題でもあり、さらに、国際的に見ても我が国の正規・非正規雇用の格差は際立って大きく、国家的な課題として是正が期待されているところです。 こうしたなかで、国は「働き方改革」を強く打ち出し、「同一労働同一賃金」など非正規雇用の処遇改善をその筆頭に掲げました。 地方公務員の臨時職員については、すでに地公法や自治法の改正が行われ、不十分ながら、期末手当の支給を可能とするなどの制度改革が行われています。 平成 32 年 4 月 1 日の改正法施行にむけて、豊明市の臨時職員の現状をふまえ、どのような内容、スケジュールで検討を進めていくか伺います。 1. 豊明市の臨時職員の現状をどのように見ているか。 2. 地公法や自治法の改正について理解しているか。 3. 改正法の施行にどう対応していくか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成30年 5 月 18 日
	6 番 3 号		10 時 27 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 後 藤 学

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	公共施設にオストメイト用設備の設置を
要 旨	大腸がんなどの疾患により、オストメイト（人工肛門・膀胱を造設した人）が増加しつつあります。 当事者によると、装着したストーマパウチ（排泄用袋）は1日に数回も洗浄しなければならず、公共施設等に専用の設備が少ない現状では、長時間の外出は大きな困難を伴うとのことです。 また、ストーマパウチには、障害者日常生活用具給付事業として市費により実費相当の給付がなされていますが、付随して使用する皮膚保護剤、パウチ剥離剤、消臭剤その他の付属品は対象外となっています。 オストメイトの人々はまだまだ少数派ですが、生活上の困難に鑑み、公共施設などでは専用の洗浄設備を設けるとともに、付属品についても給付の対象とするよう求めて質問いたします。 1. 人が多く集まる公共施設には専用設備を設けてはどうか。 2. スーパーなど民間施設にも設置するよう支援又は働きかけをしてはどうか。 3. 付属品についても給付の対象にしてはどうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30年 5月 18 日
	7 番 1 号		11 時 21 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	歯と口腔の健康のために
要 旨	すべてのライフステージを通じて歯と口腔の健康を保つことは、健康で質の高い生活を営む上で大変重要です。 歯科口腔保健の推進に関する法律が制定され、その後について伺います。 1、法律制定後の本市の歯科口腔の健康についての考え方と推進した事業について 2、その成果と課題について 3、各年代に応じた歯科、口腔の疾患の予防対策のための取組みについて 4、保育園における歯磨き指導について 5、小中学校における歯磨き指導について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30年 5月 18 日
	7 番 2 号		11 時 21 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	図書館のサービス向上のために
要 旨	図書館の情報やサービスに対するニーズも増加をしております。 サービスの質の向上を目指し伺います。 1、図書館の利用状況について 2、読書通帳の導入について 3、図書の返却窓口の拡充について 4、図書消毒機の設置について

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30年 5月 18 日
	7 番 3 号		11 時 21 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 18 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 一色 美智子

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	学校図書室の本の拡充のために
要 旨 文部科学省が一昨年、全国の教育委員会に通知した学校図書館ガイドラインの中で、発達障害を含む障害のある児童生徒や日本語能力に応じた支援を必要とする児童生徒の自立や社会参画に向けた主体的な取組みを支援する観点から、児童1人1人の教育的ニーズに応じたさまざまな形態の図書館資料を充実するよう努めることが望ましい。 例えば、点字図書、音声図書、拡大文字図書、LLブック等の整備も有効であると記載されております。そこで伺います。 1、各小中学校への周知について 2、LLブックの導入について	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 2 / 日
	8 番 2 号		9 時 03 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成30年5月2/日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 宮本 英彦

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	学校給食における食物アレルギー対応について
要 旨	学校給食は、必要な栄養を摂る手段だけではなく、児童生徒が「食の大切さ」「食事の楽しさ」を理解するための役割も担っています。しかし、食物アレルギーを有する児童生徒が増えており、平成24年には食物アレルギーを有する児童が学校給食後にアナフィラキシーショックにより死亡する事故が発生しています。そこで、本市の学校給食における食物アレルギーを有する児童生徒への対応についてお伺いします。 1. 食物アレルギーを有する児童生徒数、その内、学校で食物アレルギーの対応を希望する人数。その内、エピペンを使用する児童生徒の人数、年間のエピペン使用数（救急車搬送）。 2. 食物アレルギーの対応を希望する児童生徒への具体的な給食対応及び弁当等の保管方法について。 3. 食物アレルギー対応に関する委員会について。 4. 食物アレルギー対応に関するマニュアルについて。 5. 給食センターの統廃合及び民間委託について。 以上

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 22 日
	9 番 1 号		10 時 54 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 22 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近藤 千鶴

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	コンビニにおける証明書等の交付について
要 旨	平成 24 年に一般質問をさせていただきました。
	当時はマイナンバー制度が導入前で県内自治体ではコンビニ
	交付がされていませんでした。
	現在では、コンビニ交付はマイナンバーカードを利用して住民票の写し、
	印鑑登録証明書等をコンビニエンスストアで取得でき、交付できる店舗も
	拡大しております。「コンビニ交付サービス」は自治体の窓口が閉庁時で
	ある早朝、深夜や土日祝日でも取得できます。
	「コンビニ交付サービス」を導入する市町村は順次拡大しており、近隣自治
	体も多数実施しております。
	このような状況により、市民サービス向上につながるものと考えます。
本市のお考えをお伺い致します。	

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 23 日
	(0 番 1 号)		11 時 26 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 23 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 近藤善人

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	区、自治会・町内会について
要 旨	区、自治会などの加入率は、年々減少傾向にあります。『遠くの親戚より近くの他人』と言われるように、いざという時に一番頼りになるのは隣近所の人たちです。区、自治会などは、一定の区域に住む住民がお互いに連携協力して、安心・安全で住みやすいまちづくりを目指し、住民同士の親睦、生活環境の維持等の活動のほか、地域の防災対策、高齢者の見守りや子どもの安全対策等に取り組み、地域の団体や行政と連携して地域課題の解決を図り、中心的な役割を担っています。しかし、高齢者世帯で地域の活動に参加できない、役員を務められないなどの理由、また、価値観の多様化・ライフスタイルの変化により、区、自治会などの活動に無関心な人たちが多くなってきたことで、区、自治会に加入しない世帯や退会する世帯も増えていきます。災害も高齢者介護も先のことと思いたい地域住民にとって、町内会・自治会の存在は影が薄くマイカーとコンビニとSNSがあれば、隣人との付き合いは不要と思われることも多いのが現実ではないでしょうか。その背景には、日々の仕事や生活に追われる中で、いま地域がどうなっているかの情報もなく直接関係のあること以外はなるべく関わりたくないし関わる余裕もない、という住民生活の姿があります。そしてそのために、こうした住民で組織される町内会・自治会は組織への加入率の低下や役員のなり手がいないという、組織存続

の条件を欠く事態に追い込まれようとしています。

① 27 区の世帯数・人口・高齢化率について。

② 各区長の年齢層・任期・報酬（市の報酬以外、分かる範囲で）。

③ 地域一括交付金（交付対象経費）について。

④ 自治会・町内会入会のメリットについて、市はどのように考えているか。

⑤ 自治会・町内会加入率低下についてどのように考えているか。

⑥ 区長、町内会役員のなり手がいない状況について、どのように考えているか。

⑦ 転入者に対して自治会・町内会入会への案内はしているか。

⑧ 地域担当職員の配置について。

⑨ 市として、区、町内会・自治会の必要性をどのように捉えているか。

⑩ 区、町内会・自治会、の活性化に向けた市の取り組みについて。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	11 番 1 号		11 時 37 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	さらなる医療費削減努力を
要 旨	国民健康保険税がここの所、限度額の引き上げ、税額の引き上げと続き、上昇しています。これは、一般会計から国民健康保険特別会計への繰入を削減する為でもあります。根本的には医療費の増大が原因となっています。 加入者に占める高齢者の割合が高まっている以上、やむを得ない部分もありますが、最大限、医療費を削減する努力は必要で、それが、今後の国民健康保険税の引き上げを抑制することにも繋がります。 医療費を削減するためにどんな努力をしていますか。特別な取り組みはありますか。 例えば、特定健診の受診率を向上させるため、受診者の保険税を割り引くことはできませんか。 また、お薬手帳が、残薬問題や、薬の重複などを防ぐために有効ですが、なくしたり、忘れたりしやすい問題があります。スマートフォンのアプリで使える電子お薬手帳を推奨する考えはありませんか。 さらには、こども医療費無料化制度に、所得によっては、1回数百円の一部負担金を導入するなど見直す考えはありませんか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	11 番 2 号		11 時 37 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	待機児童解消に向けてさらなる取り組みを
要 旨	福祉文教委員会、現在の健康福祉委員会で所管事務調査として取ったアンケートに、保育所の問題で悩む深刻な声が多数寄せられました。 「第 7 希望まで全部外れた」「年度途中では入れないので 4 月入所に合わせて育休を削ってゼロ歳児で預けた」など、胸が痛む記述が溢れていました。 また、祝日に預けたい、もっと朝早く、夜遅くまで預かって欲しい、3 歳未満の子を保育園に預けていて、下の子が生まれた場合、育休に入るなら、預けている上の子を退園させなければならないという、いわゆる育休退園制度をやめて欲しいなど、当面の待機児童を解消するだけでなく、定員に余裕ができないと解決できないようなニーズもかなりあることがわかりました。 委員会の指摘や要望を受けて、またはそれ以外で、待機児童対策、保育環境の改善策として取り組んだこと、決めたことはありますか。 また、待機児童対策の一つとして、幼稚園で 2 歳児から預かり保育も含めて 8 時間程度預かることができるようになりました。市内の幼稚園に働きかけはしていますか。 様々な保育の問題の早期の解決、改善に、家庭的保育事業、いわゆる保育ママの導入が有効と思われますが、検討する考えはありませんか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	11 番 3 号		11 時 37 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	オンデマンド印刷機を導入しては
要 旨	市役所で、外部に印刷、製本を頼んでいるケースがかなりあると思われますが、オンデマンド印刷機を導入すれば、大幅なコスト削減、紙資源節約ができると思われます。 一般には版を作るオフセット印刷ですが、この場合、千部以上印刷するのであれば得ですが、市役所で作成する冊子の場合、本当に必要なのは数十～数百冊というケースがほとんどではないでしょうか。 オンデマンド印刷機であれば、版を作らないので部数が少なくても1冊あたりのコストは変わりません。オフセット印刷の場合、簡単に再印刷ができないこともあり、どうしても余分に作ってしまいがちですが、オンデマンド印刷機を持っていれば、必要な時に必要な部数だけ印刷できます。 300 ページ程度までのくるみ製本まででき、フルカラーで1枚2円程度という機種もあります。様々な自治体、学校等でも導入例があります。 文書作成と一体で切り分けて計算できない例もあるかもしれませんが、外部に印刷、製本を頼んでいるコストは年にどの程度になりますか。 そして、オンデマンド印刷機を導入する考えはありませんか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	11 番 4 号		11 時 37 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会 議長 様

豊明市議会議員 富永 秀一

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市内の AED の位置が速やかに分かるマップを
要 旨	先日、尾張旭市が、AED の設置場所と心肺停止の疑いがある患者の位置を通知するアプリを使う実証実験を行っているという新聞報道がありました。 当市の場合どうかと思い、Web の AED 設置場所のページを見ると、市内の設置場所の表はあるものの、地図については 2 つの外部サイトを案内する形になっていました。 しかし、そのどちらも、表にある設置箇所を網羅しておらず、位置が間違っている所もありました。 一方で、民間のボランティアベースで運営されているサイトですが、全国で 27 万カ所以上網羅していて、スマートフォンのアプリでも使える、恐らく日本で一番充実しているサイトへのリンクはありません。 紹介する以上、自ら情報を登録するなどして、把握できている全地点が地図で見られるようにしてはいかがでしょうか。 また、民間とはいえ、使い勝手が良く、情報も多いサイトも紹介してはいかがでしょうか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	13 番 / 号		11 時 44 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 5月24日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市役所利用者の利便性について
要 旨	市役所利用者が気持ちよく来庁され、要件を済まされ気持ちよく帰っていただけるような、施設や職員の対応を心掛けていただいていると思います。 そこで、現在行われている特徴的なことや今後の改革案について以下の質問をします。また、駐車場の利用についても質問します。 1. 豊明市として特徴的で親切な窓口業務や窓口施設には、どのようなものがありますか。 2. 窓口業務の改良・改善は今後どう進めますか。 3. 庁舎入口での受付業務では、どのようなことを心掛けていますか。 4. 駐車場の利用スペース・利用時間に、問題点はありますか。 5. 第2駐車場の出入り口は、利用者に親切ですか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	13 番 2 号		11 時 44 分
質問方式	☒ 一括質問一括答弁方式 ☐ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成30年 5月24日

豊明市議会議長 様

豊明市議会議員 近 藤 ひ ろ ひ で

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	市内の名木・古木の登録について
要 旨	豊明市内には数々の名木・古木が存在していますが、市として登録する制度はあるのでしょうか。 公園や神社史跡、また個人宅にも名木・古木がありますが、登録されることによりその存在価値はより高まり、管理者の意識も高まります。そしてその木や周辺の整備にも波及していくのではないのでしょうか。 登録状況や見学が可能なのかがわかれば、市民や市外からの見学者に便利かと思えます。そこで以下の質問をします。 1. 良木の登録制度はありますか。 2. 国からの指針等がありますか。 3. 良木の存在についてどのような認識を持ち、施策を考えているか。

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	14 番 / 号		11 時 45 分
質問方式	☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式		

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	道路上の交通施設等の管理について
要 旨	道路反射鏡の一部が劣化により倒れた事例が見受けられました。 そこで、道路上の交通施設等（道路反射鏡、道路照明灯（交通安全灯、街路灯、防犯灯）、道路標識）の老朽化に対する見解及び以下の点についてお聞きします。 道路上の交通施設等の、 設置数、設置時期、設置方法の基準 管理、点検、対策 老朽化による被害 ゆがみ、へこみ

種 別	☒ 個人質問 ☐ 代表質問	受 付	平成 30 年 5 月 24 日
	14 番 2 号		11 時 45 分
質問方式		☐ 一括質問一括答弁方式 ☒ 一問一答方式	

一 般 質 問 通 告 書

平成 30 年 5 月 24 日

豊明市議会議長 殿

豊明市議会議員 清 水 義 昭

次の事項に関し、一般質問をいたしたいので通告をいたします。

発 言 事 項 (件名)	次代を見据えた情報化について
要 旨 情報インフラの整備が進み、情報機器が急速に普及しており、今後ますます情報化社会の進展が見込まれていることから、その見解及び以下の点についてお聞きします。 ・ 情報システム課の業務 ・ 情報化の目標、計画 ・ 既存システム、機器の活用 ・ 新しい取り組み	